

情報公開文書

研究の名称	造血幹細胞採取後の凍結・解凍時間短縮による細胞生存率の比較
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・職名および氏名）	富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部准教授 和田 暁法
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。</p> <p>【研究の目的・方法】 末梢血造血幹細胞の凍結および融解時間の短縮により細胞の生存率が変化するかを検証することが目的となります。2026年4月より治療成績向上のため保存バック内の容量を添付文書に示されている範囲内で減らすこと、及び大きな融解装置で融解することで末梢血造血幹細胞の凍結および融解時間を短縮する予定としています。</p> <p>ドナーさんおよび患者さんの年齢、性別、身長、体重などの基本的な項目に加え、疾患や化学療法の有無、実際採取した幹細胞の生細胞率、回収率をカルテ情報から参照させて頂き、細胞の生存率が前後で変化したか確認させて頂く研究です。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2028年3月31日</p> <p>【研究対象者】 富山大学附属病院にて2024年4月から2028年3月までの間に同種末梢血幹細胞移植ドナーおよび自家末梢血幹細胞移植目的に末梢血造血幹細胞採取を行った15歳以上の方が対象です。</p> <p>【研究資金、利益相反の状況】 企業等との利益相反はありません。</p> <p>【個人情報の取扱い】 カルテ情報を参照させて頂く研究であり、セキュリティを担保した電子カルテ内で保存します。研究対象患者さんの識別目的に氏名や患者IDなどを電子カルテ内で保管させて頂きますが、学会発表や論文掲載の際には個人を特定できない形に加工した情報を紙媒体として使用させて頂きます。</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会発表ならびに論文掲載を予定しています。</p> <p>【試料・情報の他機関への提供有無】 無</p> <p>【外国にある者への提供について】 該当なし</p>
②利用又は提供する試料・情報の項目	<p>【試料・情報の項目】 ドナーさんおよび患者さんの年齢、性別、身長、体重などの基本的な項目に加え、疾患や化学療法の有無、実際採取した幹細胞の生細胞率、回収率</p>

	をカルテ情報を参照させて頂く研究です。なお、個人が特定される情報は取得しません。
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 実施許可日
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院長 山本 善裕
⑤提供する試料・情報の取得の方法	電子カルテより情報を取得します
⑥利用する者の範囲	富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部 和田 暁法
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院長 山本 善裕
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究機関への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話番号：076-434-2315（代） FAX：076-434-5086 E-mail：wakino(at)med.u-toyama.ac.jp ※(at) は@に変換して下さい 担当者所属・氏名：富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部 准教授 和田 暁法